

## 教授会議事要録

1. 日 時 平成22年12月9日（木）15：20～16：12
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか19名
4. 欠席者 8名

### 5. 議 事

#### ○ 議事要録の確認

平成22年11月11日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

#### ○ 審議事項

##### （1）職員の割愛について

議長から、資料2により、職員の割愛について諮り、これを承認した。

##### （2）認知機能発達（公文教育研究会）寄附研究部門の設置（継続）について

議長から、資料3により、株式会社公文教育研究会から寄附申込み予定のある寄附研究部門の概要について説明があり、審議の結果、当該寄附研究部門を設置（継続）する方向で進めることを承認した。

##### （3）加齢ゲノム制御プロテオーム(DNA修復)寄附研究部門の設置（継続）について

議長から、資料4により、株式会社日本バイオサービスから寄附申込み予定のある寄附研究部門の概要について説明があり、審議の結果、当該寄附研究部門を設置（継続）する方向で進めることを承認した。

##### （4）教員の人事について

議長から、資料5により、教員の兼務免除について諮り、これを承認した。

##### （5）書誌・引用データベース「Scopus」の継続に関する意見の聴取について

議長から、資料6により、標記書誌・引用データベースの継続について諮り、意見交換の結果、本研究所では利用頻度が少なく、Web of Scienceで代用できるため、中止するとする意見を提出することとした。

##### （6）平成22年度研究奨励賞受賞者の選考について

研究推進委員会委員長から、11月10日（水）開催の研究推進委員会において、平成22年度研究奨励賞に推薦のあった候補者3名について審査した結果、3名を適任と認めた旨の報告があった。

次いで、議長から、研究推進委員会の審査に基づき平成22年度研究奨励賞受賞者の選考について諮り、この3名を受賞者に決定した。

##### （7）その他

なし

## ○ 報告事項

### (1) 平成22年度部局評価ヒアリング結果について 資料7

議長から、資料7により、標記ヒアリング結果について報告があった。

### (2) 国立大学共同利用・共同研究拠点協議会第1回総会について

議長から、資料8により、標記総会で文部科学省担当者から説明があった元気な日本復活特別枠事業評価結果等について報告があった。

### (3) 外構工事について

事務長から、資料9により、外構工事について報告があった。

なお、園路入口の階段については、スマート・エイジング国際共同研究センター利用者の利便性を考慮し、スロープのついたバリアフリーにしてはどうかとの提案があった。

### (4) 各種委員会報告

① 議長から、資料10-1により、部局長連絡会議・懇談会（11月16日（火）開催）の主な議事内容について報告があった。

② 評議員から、資料10-2により、教育研究評議会（11月16日（火）開催）の議事内容について報告があった。

特に懇談会で総長から、本学准教授がJTCS社のオンラインジャーナルに投稿した論文が2重投稿にあたるのではないかとの指摘があり、同社編集長の支持に従いこの論文を取り下げたとの発言があったとの報告があった。

③ 議長から、運営会議（12月6日（木）開催）の概要について報告があった。

④ 総務・人事委員会委員長から、構成員の教授から提案があった加齢研独自の若手振興策について、5案を決定し運営会議（12月6日（木）開催）に報告し、本日の専任教授会で検討したとの報告があった。

⑤ 議長（財務委会委員長代理）から、財務委員会で加齢研の空きスペースの有効利用について運営会議（12月6日（木）開催）に報告し、次のことが了承されたとの報告があった。

- ・次期教授昇任予定者の分野は、研究実験棟5階の構成員教授の分野が移転した後に設置すること。
- ・共通機器管理室の拡充を諮り、共通機器のコラボレーションシステムの構築等を検討すること。
- ・事務職員とは別に、女性研究者等の休憩室を確保すること。
- ・大学院生のための、共通の研究、談話室スペースを確保すること。
- ・学内、学外者のためのレンタルスペースを確保すること。
- ・加齢研として、産学連携への取り組みを強化宣伝するためのスペースを確保し、適切な名称を付けること。（産学連携のための応接等として共有使用することも可能とする。）
- ・改修工事に伴い、基礎系分野の使用面積が約30㎡減っていることから、この減少に伴う他の使用希望があるか、専任教授会で聞くこと。なお、財務委

員会としても、別途メールで各教授に要望を照会すること。

- ⑥ 環境・安全管理担当責任者から、資料10-4により作業環境測定結果について報告があり、希望があればどの分野等でも測定を受けることができるので、申出願いたいとの発言があった。

また、12月17日（金）に加齢研禁煙講習会を実施する予定であるとの報告があった。

- ⑦ 構成員の教授から、次期生命科学研究科長候補者2名が辞退したので、再選挙を実施する予定であるとの報告があった。
- ⑧ 構成員の教授から、医工学研究科教授会（12月8日（水）開催）で、次期医工学研究科長候補者に同研究科教授を選出したこと及び、平成22年度部局評価ヒアリング結果で、同研究科が1番であったとの報告があった。

## （2）専任教授会報告

議長から、専任教授会（12月9日（木）開催）について、次の事項に関する報告があった。

1. プロジェクト研究推進分野に関する申合せについて
2. 若手教員振興策案について
3. SAセンター棟完成に伴い生じるスペースの利用について
4. 加齢研創立70周年記念式典及び国際シンポジウム実行委員について
5. 認知機能発達（公文教育研究会）寄附研究部門の設置（継続）について
6. 加齢ゲノム制御プロテオーム(DNA修復)寄附研究部門の設置（継続）について
7. 加齢研創立70周年記念誌（未来編）表紙について
8. その他

## （3）職員の兼業について

議長から、資料11により、職員の兼業について報告があった。

## （4）その他

- ① 事務長から、資料12により、公費出張により取得するマイレージの取扱い及び年度末の予算執行について報告があった。
- ② 構成員の教授から、修士課程修了学生の進路指導について、加齢研でも委員会を設置し検討してはどうかとの提案があった。
- ③ 構成員の教授から、加齢研教授会忘年会の開催について案内があった。
- ④ 議長から、次回教授会は1月13日（木）午後3時から大会議室で開催するとの報告があった。

以上